

議会だより

# こゝろた

129号  
2008年8月1日発行



熱く暑い戦いユニバーサルホッケー

2  
ページ

## 議会改革 一問一答方式

4  
ページ

「人づくりを教育に期待して」など8人が一般質問

16  
ページ

特集 幸田100歳 その時議会は その2

18  
ページ

わが町を思う「スポーツの盛んな幸田町」「ぼくが望む幸田町」「花の街幸田」



# 方式



## 6月定例会の あらまし

6月定例会は、6月4日に招集され17日までの14日間の会期で開かれました。幸田町税条例の一部改正の単行議案6件が上程され、原案どおり可決しました。その他、請願1件、陳情2件を審議し、1件を採択しました。また、平成19年度繰越明許計算書2件の報告書が提出されました。

議員提出議案として農業委員会委員の推薦など2件が提出され可決しました。一般質問では、8人が当面する町政の問題をたしました。

### 町税条例の一部改正

個人の税の一部を個人が育ったふるさとなどに寄附をおこなうと、現在住んでいる市区町村の住民税や所得税が軽減される。

**Q** 寄附先はどこでも良いか。

**A** 全ての都道府県、市区町村が対象で、出身地に関係なく、自由に選べる。

**Q** 税金の軽減される時期は。

**A** 所得税は寄附した年に、個人住民税は翌年度に軽減される。

**Q** 町に与える影響は。

**A** 他の市町からの転入者が多く、税収はマイナスと予測される。  
(反対2賛成13で可決)

### 町営住宅への 暴力団員の 入居を制限

**Q** 入居後、暴力団員とわかった時は。

**A** 他の入居者および周辺住民の安全のため、住宅の明渡しを請求する。

**Q** 愛知県警に意見を聞くこともあるが、個人情報を守られるか。

**A** 決められた職員で対応していく。  
(全員賛成で可決)

### 国保税も 年金から 天引き

国民健康保険条例の改正で、後期高齢者支援等課税額が新設され、国保税も年金からの天引きが新たに始まる。

# 議会改革 → 問 → 答



6月定例会から一般質問に「一問一答方式」を導入し、従来の一括方式との選択制とした。

**Q** 一括方式と一問一答方式の比較は。

**A** 一括方式は、一括で質問・答弁をおこない、再質問は2回まで。一問一答方式は、質問・答弁回数は無制限となる。持ち時間は答弁時間を含め1時間です。

**Q** 質問席はどこで。

**A** 議員席の最前列中央を質問席とし、理事者と対面する形です。

**Q** 一問一答方式のメリットは。

**A** 質問ごとに答弁を得るため、議論が深まり、傍聴者にも、内容を分かりやすく伝えられる。

**Q** 支援金の新設で税額は上がるのか。

**A** 全体の税額は同じで、加入者の負担も変わらない。

**Q** 年金からの特別徴収はいつからか。対象世帯は。

**A** 平成20年10月から始まる。65歳から74歳以下の国保世帯約60世帯である。

**Q** 全員年金からの天引きか。

**A** 口座振替えをしている世帯は対象外となる。  
(反対2賛成13で可決)

## 審議された 他の議案

○幸田町監査委員に関する条例の一部改正について  
(全員賛成で可決)

○幸田町都市計画税条例の一部改正について  
(全員賛成で可決)

○幸田町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について  
(全員賛成で可決)

## 請願・陳情

○国の地方機関の見直し等についての意見書の採択を求める請願書  
(全員賛成で採択)

○自主共済制度の保険業法の適用除外を求める意見書の採択を求める陳情書  
(反対13賛成2で不採択)

○住民の暮らしを守り、公共サービスの充実、格差の是正、働くルールの確立、平和な世界の実現などを求める陳情書  
(反対13賛成2で不採択)

## 議員提出議案

○基幹農業水利施設の整備等に関する意見書の提出について  
(全員賛成で可決)

○幸田町農業委員会委員の推薦について  
小野 利勝 (荻区)  
近藤 香代子 (里区)  
長谷 秀美 (桐山区)  
(全員賛成で可決)

ここが聞きたい



# 人づくりを教育に期待して

## 自立する力を培う

時間が中心となる。

- (4) 学力低下が心配される。やる気をおこさせるには。
- (5) 徳育の教育現場の実態は。



足立嘉之 議員

# 町づくりの考えは?

- 問** 教育行政を5項目にわたり問う。
- (1) 将来を担うべく昨今の子どもたち、親の働く姿や、毎日の会話の中から働くことへの興味や、将来への夢を育む意義を実感する機会が少なくなってきた。勤労観を育むには。
  - (2) 家庭、地域の教育力向上のための支援、取り組みを問う。
  - (3) ゆとり教育と今後のあるべき姿についての考えは。

- 教育長** (1) 中学2年生で職場体験をおこなっており、職業観・勤労観を身につけ、将来、社会人として自立する力を培う。
- (2) 家庭教育学級や保護者を対象に親子ふれあい広場、講演会、研修行事で地域の教育力の向上をはかっている。
  - (3) 基本的、基本的な内容の定着と活用する力の育成を推進していく。
  - (4) 学習意欲は、わかる喜びやできるうれしさであるので、授業の展開に工夫する。
  - (5) 学年ごとに道徳の年間指導計画を作成し、担任が教室でおこなう道徳の

### 住基ネット活用は今どどのように

- 問** 住基ネットは電子自治体、電子政府、これからの社会に不可欠なシステムとして、大変な議論がなされて導入された。
- (1) 今日までの利用状況、行政の効率化、町民サービスにどのように寄与しているか。
  - (2) 本町での住基カードの発行状況と今後の対応は。
  - (3) 個人情報流出が心配される。データ管理はどのように、また年間維持費は。そしてカードの多目的利用の考えは。



ケーキ屋さんで職場体験 (北部中学校)

### 住民票・電子申請などに活用

**健康福祉部長** (1) 住民票を広域での交付が16件、電子申請、届け出など32件の利用があった。所得税の確定申告で使えることになり、発行枚数が増

- (2) 5年間で405枚発行している。
- (3) 住民基本台帳ネットワークシステム管理規定で漏えい防止、正確性の維持に努めている。年間の維持費は850万円である。今後、他に活用することは考えていない。



黒柳広治 議員

# 福祉ボランティア団体の拠点を

## 福祉会館建設計画で検討



毎年開催される福祉・ボランティアまつり

**問** (1) 過去に福祉会館建設の議論がされたと思うが、どのような議論をされたか。

(2) 現在福祉ボランティア団体は何団体か、また参加団体、参加人数はどのくらいか。

(3) 福祉関係団体の強い要望である会館建設をし、ボランティア団体の拠点をとする考えはないか。

(4) 会館建設を早期実現す

るため、第5次総合計画を見直し、早期実現を望む。

**健康福祉部長**

(1) 福祉会館について議論された経過はわからない。

(2) 社会福祉協議会に登録しているのは50団体であるが、会員数は集計していない。

(3) 地域福祉センターでは

狭く、ボランティア団体の打ち合わせができない。早い時期に総合的な福祉会館建設ができるように考えている。

(4) 第5次総合計画の見直しの中で、福祉会館建設計画に取り組みたい。

### 町内建設業者の育成は

**問** (1) 町内建設業者の事業量が減少している。町として、どのように考えているか。

(2) 本町は、大手支店業者が好きなのであるが、なぜ大手支店業者か。支店業者でなければならぬ理由は。

(3) 特殊技術を必要とする建築物以外の普通建築・土木工事等なら、町内建設業者であっても、十分な技術力・施工能力を持っている。

今後大型工事を発注する場合、分離発注も考えられるが、その考えを問う。

### 分割・分離発注で入札参加

**総務部長** (1) 過去3年間の平均は8億円だが、平成19年度は94億円で順当な発注状況である。

(2) 要綱にもとづき入札をおこなっている。指名競争入札では、町内業者は共同企業体方式で検討できる。

**副町長** (3) 公共工事の品質確保の促進に向けた法律ができ、ボランティアの貢献度も総合評価方式に取り入れていき、発注に努める。分割・分離発注等で、町内業者が参加できる方法も考えていく。

# 障がい者の正規職員採用を

## 受け入れ体制を整え検討する

**問** 障がい者に対する理解不足や就労の機会の不平等で、雇用の環境は厳しい状況である。

の採用は考えていない。今後、受け入れ体制を整えながら検討し、障害者の

の雇用拡大を考えていきたい。  
(3) 本年度は、従来と同様

に募集する考えである。



水野千代子 議員

(1) 障がい者雇用率制度で本町は、法定雇用率2.1%が義務となっている。職員の障がい者人数と雇用率は。

(2) 雇用では、身体障がい者が大半で、知的・精神は遅れているが現況は。

(3) 「充実すべき障がい者施策」のアンケート調査で、「雇用促進」が上位となっている。意欲や能力のある者を、正規職員として採用を。

**総務部長** (1) 重度身体障害者2名と重度以外の2名で、2・75%になり、国の基準をクリアしている。  
(2) 現在、障害者枠として



わくわくあそびランドにおいて（豊坂保育園）

仮称  
「子ども課」の  
設置を

**問** 子どもを取り巻く環境は、核家族の増加や少子化、児童虐待や不登校、引きこもりなどの問題が、深刻化・複雑化している。

また、母子家庭、父子家庭の支援の重要性も高くなっている。

子ども行政の一元化は、安心して子どもを産み・育て・学ぶまでの連携が特に大切となる。

子どもの成長、諸問題を総合的に取り組み、住民が利用しやすい窓口とするために、仮称「子ども課」の設置を提案する。

組織化は  
非常に困難  
と考える

**総務部長** 昨年の機構改革で、子育て支援を重点的に進めるために住民児童課を住民課と児童課にわけた。国も県も文部科学省と厚生労働省と大きく分かれている中で、施策が2つにかかっていることもあり、今ただちに、「子ども課」の組織化は非常に難しいと考える。

**健康福祉部長** 子どもに関係する事業は、教育・児童福祉・母子保健がある。これを今すぐ「子ども課」にすることは、権限が違いため難しいと考える。



池田久男 議員

## 農地・水環境の向上対策を

### 地域リーダー育成で事業展開



地域でため池の環境整備

**問** 農地、農業用水などは、農業生産、風土の保全、水源の涵養、自然災害の防止等、多面的な機能を有している。

「農地・水環境保全向上対策」は農業者だけでなく、地域住民等の多様な主体が参加する重要な活動組織である。

どのように対応するのか以下を問う。

- (1) 現在までの町の進捗状況と近隣市町の状況は。
- (2) 事務手続きが非常に複雑である。
- (3) 花いっぱい運動と、この制度との関連は。
- (4) 今後の事業展開は。

**環境経済部長** (1) 市街化調整区域の全域が、事業に取り組み100%である。

岡崎市49%、安城市85%、西尾市61%、一色町81%、吉良町78%、幡豆町はゼロである。

- (2) パソコンによる簡易処理ができるように指導していく。
- (3) 花いっぱい運動は、水利の景観、保全が主目的である。事業主体が異なるので、共存共栄で理解願いたい。
- (4) 地域リーダーの育成をはかり、事業の継続をしていく。



花いっぱい運動でひまわり畑

# 登下校時の学童の安全確保を

## 複数登下校の徹底をはかる



鈴木博司 議員

**問** 県教育委員会は、登下校時の、児童・生徒の安全確保で、「通学路を含めた学校・園での安全確保の徹底」に万全を期するよう求めたとあるが、本町の対策を問う。

(1) 登下校時の安全対策はどのようにたてているのか。

(2) 2年前よりホイッスルを全員に貸与し、防犯ブザーは希望者に貸与しているが、身を守るのに有効と思われる防犯ブザーの全員貸与をなぜやめたのか。

(3) 地域防犯パトロール隊が7区で立ち上がったが、全区への拡大と支援は。

**教育部長** (1) 保護者や地域住民、警察等関係機関との連携をさらに深め、複数での登下校の徹底を



地域で取り組む防犯活動（南部中学校）

はかる。

**教育部次長** (2) 不具合、調子の悪いものが、数多く発生し、防犯ブザーからホイッスルに変えた経過があるが携行率は改め

て調査する。

**総務部長** (3) 区長会を通じて、全区に活動拠点ができることを希望している。設立は、防犯活動支援事業補助金で支援して

いく。

無料耐震診断と改修の促進を

**問** 中国四川の大震災では、耐震強度不足による家屋の倒壊で多数の死者がでた。本町での取り組みを問う。

(1) 無料耐震診断と耐震改修工事をおこなった件数と施行率は。

(2) 県の調査で無料耐震制度を知っている人は5割以下だが、本町では何割か。

(3) 耐震診断を受けない主な理由は。

(4) 保育園・小中学校・避難所の耐震化率は。

(5) 未改修施設工事の前倒しが必要と思われるが、今後の改築・改修計画は。

制度、理解の徹底をはかる

**建設部長**

(1) 415件診断し80%が基準値をクリアしていない。耐震改修は、16件で4.8%の低い数値にとどまっている。

(2) 平成18年度のアナケート調査では、8割以上となっている。

(3) 家が古い、費用の捻出等が主な理由である。

**総務部長** (4) 中央小学校の体育館を除けば、ほぼ100%の耐震化である。

**教育部長** (5) 荻谷・深溝小学校の給食エレベーター棟は、21年度耐震化工事の計画である。中央小学校体育館は改築計画があり、国との協議を進めている。



丸山千代子 議員

# 75歳以上の医療費無料化実施を

## 今後の課題と考えている

**問** 後期高齢者医療制度は、75歳になったとたん、国保や健保から追い出され、保険料は年金から天引きされる。健康診断から外来、入院まで安上がりの差別医療を押しつけるもので、見直しではなく廃止すべきである。

今年4月から、一人暮らしの住民税非課税者の医療費自己負担分を無料にする福祉給付金制度を実施している。75歳以上の医療費無料化を実施した場合の必要額は、対象者の拡大を。

**健康福祉部長** 以前より福祉給付金制度としてあり、引き続き町独自で取り組んでいる。

前年度実績では、本人の自己負担は約1億5000万円である。これを全額町で負担することは検討をしておらず今後の課題である。

**町長** 後期高齢者保険制度になり多くの問題点が出ていることを承知している。国民、住民の納得いく線が示されることを願う、政府の検討を見守る。

ていく。  
無料化は、現役の皆さんの理解が得られないと考える。

### 農業支援・育成の取り組みを

**問** 幸田町の農業を守り発展させるため、農家支援・育成などを問う。

- (1) 原油高騰で、原材料や燃料代などが高騰し、農家経営が窮地に追い込まれている。補助額の引き上げと延長を。
- (2) 農産物の価格保障制度の創設を。
- (3) 耕作放棄地、遊休農地対策として、新規就農へ斡旋し再生に取り組む考え。
- (4) 学校給食に提供できる農産物の計画栽培で、地産地消の推進を。
- (5) 「地産地消・食育推進の町」宣言を。

### 意欲の出る総合的な支援を推進

**環境経済部長** (1) 農家には、直接経営支援という形までに至らないが、補助はしていく。  
**町長** 来年度以降の助成措置については考える。

**環境経済部長** (2) 町独自の価格保障や所得保障は考えていない。  
(3) 直ちに手が打てる状況にはないが、再生に向けていろいろなお機に明らかにしていく。  
**町長** (4) 給食センターなどで大いに、拡大に努力することを約束する。  
(5) 施策、対策を講じたうえで判断をしていきたい。



体を動かし元気にゲートボール

# 中央小体育館・教室の増改築は

## 1年繰り上げ22年度に建設する



鈴木三津男 議員

**問** 中央小学校の児童数は、今後も増加傾向にある。少人数学級、放課後教室、放課後児童クラブなど、教育施策上、教室不足となる。体育館増改築計画は、JR新駅建設のために1年遅れとなっていた。中国四川大地震は、地域住民の不安を募らせた。

地域懇談会の席で、「地震を教訓にすべきだ」との発言に対し、町長は「教室不足も考慮し、体育館を計画している。」旨を発言。

そこで、中央小学校の体育館・教室の増改築はいつおこなうかを問う。

**町長** 実施計画では、平成22年度に実施設計をして23年度に建設する予定になつている。

耐震化や安全・安心ということからも、1年前



手狭な中央小学校体育館

倒しして繰り上げていかなるを得ない。今年度の補正で検討し、

実施設計を21年度に、22年度で建設するという対応でいく。

共同墓地  
造成計画の  
進捗状況は

**問** 2004年9月議会の

回答では、用地取得、造成使用の斡旋を町が本腰を入れておこなうことであつた。その後、どうなつているか。墓地完成を待ち望んでいる町民に代わつて現状を問いつながら新たな提案をする。

- (1) どの程度の墓地を想定しているか。
- (2) 町内に点在する墓地76箇所を整理し、町民に配分するよう、各墓地組合に指導できないか。
- (3) 納骨堂などを建て、狭い敷地でも多くの方々の霊をお参りするような墓地公園の考えは。

基本構想を作成  
地元理解に向けて

**環境経済部長** 墓地も定住

に必要な施設の一つであり、平成19年度で基本構想を作成した。地元、地権者の説明会をおこない、構想段階から理解をいただく努力をしていく。

- (1) 大規模な墓園計画ではなく、1000基程度の規模で北部、中部、南部に考えていきたい。
- (2) 宗教法人や地区の管理者などの判断を尊重し、町が直接関与することはできない。
- (3) 墓園構想とは別にして提案として受けとめる。



伊藤宗次 議員

# 「新駅」の是非は住民投票で

## 投票の意志はない

**問** 学区懇談会でも住民の意思は、新駅より幸田駅に快速停車と駅の橋上化をふくめ周辺整備に予算を使えだ。

はじめに40億円ありきの駅舎は、「周辺の美しい山並みと水平ラインを基調にした現代的なデザイン」をコンセプト（統一的な視点）とした町長のイメージをJRが画いた贅沢設計の駅舎である。

「3駅で3駅とも地盤沈下」を懸念する住民の声に  
 応えていない。

財政計画も示さず、住民の理解もほど遠い。

新駅の是非は、住民投票で決めるべきだ。

**町長** まちづくりの理念は、人と自然と産業のまち、バランスよく発展するまちである。

幸田駅の改修と快速の停車を含めて、引き続き取り組んでいく。

新駅は自然景観を生かしたもので、設計はJRの提案である。

私は大勢において理解が得られたと認識してい

る。住民投票の意志は目下のところはない。

**ごみ収集  
1社独占を  
改めよ**

**問** ごみ収集は入札せず、中部保全と随意契約しているが、合理的で説得的な理

由はなにか。  
 入札をさげ、1億2千万円余の委託料で中部保全と契約しているが、競争の原理は必要ないのか。

中部保全は、町内を3ブロックに分け、収集している。複数の収集業者を参入させ、ブロック別収集なら業者の担保能力（保有車両台数や従業員数など）は確保できる。

競争の原理の導入と入札

による業者選定に改め、疑惑を招く1社独占の随契を改めるべきだ。

**安定的に  
行う体制が  
条件である**

**環境経済部長** 安定的に処理されることは、最も重要なことであると判断している。

基本的にパッカー車の台数、従業員の確保である。

1社は経済論理からおかしい。そういったことを探ることは十分可能である。

1社随契が継続的に行われることは、経済論からして好ましくない。ブロック割、複数の入札参入がいいのか探っていきたい。



整備が進む相見地区

# 委員会レポート

総務

## 民間住宅の耐震補強は万全に

5月27日協議会開催

### 防災対策

**Q** 耐震診断の実績は。

**A** 平成15年度から、毎年100件ほど実施している。

**Q** 耐震診断・耐震補強の補助金は。

**A** 耐震診断は無料、耐震補強補助金は60万円が限度である。

19年度決算

**Q** 収支の見込み額は。

**A** 実質収支で8億円の赤字が見込まれる。

**Q** 8億円の支出の振り分けは。

**A** このうち3億円は、20年度当初予算繰越財源とし、5億円は緊急性の高い事業の補正財源にあてていく。



耐震補強で安全な住宅に

## 産業建設

## ごみ減量化の取り組み

5月26日開催

本町は、町民の理解と協力によりごみの減量化は一定の成果をあげてきた。しかし、近年人口増とあいまって、今後ごみの増加が懸念される。中でも生ごみが50%を占めているのが現状である。

**Q** 生ごみ減らしに今回段階ボールコンポストを推進されるが、堆肥センターを町で作って処理してはどうか。

**A** 堆肥センターでの堆肥化の道は引き続き検討課題としたい。

**Q** 町内での廃食用油は、

どの程度のごみ減量につながるのか。

**A** 家庭系・公共で年間約10tが見込まれる。

### 市街化区域を拡大

六栗・里・岩堀地区の市街化計画が示される。

**Q** 市街化区域編入の調整はやっているか。

**A** この3地区は概ね可能と県から回答を得ている。

**Q** 人口も年々増加傾向にあり、市街化編入は、積極的に進めるべきと思うが。

**A** 素案を県に提出し実施できるように進めて行く。



減らそう生ごみを

文教福祉

通称名が「長寿医療  
制度」となる

5月23日協議会開催

後期高齢者医療制度

**Q** 後期高齢者医療制度の通称名を「長寿医療制度」と発表したのが、内容はどうか。

**A** 制度の内容は、変わらない。

**Q** 制度が発足して苦情はあったか。

**A** 4月上旬がピークで、電話・窓口とも20件あった。

**Q** 国では低所得者の負担軽減措置をとることだが。

**A** まだ具体的に市町村までの指示は来っていない。

保育料が見直しされる

**Q** 保護者の負担軽減のため、7階層が9階層となるが、対象世帯と保育料



デイサービスでわきあいあい

は。

**A** 第3階層17世帯で、保育料は約半額に、第5階層44世帯で、約2割減額となる。

私的契約児の保育料が  
実施設と同額になるが、  
入所人数は。

**A** 33世帯、37名が入所し、減額となる。

健康福祉総合  
センターなど視察

5月12日から14日の3日間、福岡県福津市・須恵町、佐賀県基山町、長崎県島原市を視察した。

福津市

健康福祉総合センター

施設は市の中心部に位置し、各世代に沿った保健施策や高齢者の生きがい対策など、さまざまな保健福祉サービスが提供されており、多くの市民が気軽に集う様子うかがえた。

須恵町

認定子ども園アザレア幼稚園

公立の幼稚園と保育所を一体化した幼児施設で、全ての就学前児童に一貫した教育・保育の機会を設ける目的で運営されていた。

基山町

総合体育館

町の主要施設が役場周辺にあり、その中でも、冷暖房整備の体育館は、ひときわ目立っていた。

島原市

松平文庫

島原城主となった松平忠房が収集した和漢の書籍などが所蔵されていた。松平忠房の菩提寺が深溝の本光寺にあることから、両市町の親善交友となった。帰町後、今回の視察が「島原新聞」の一面に報じられた事を知った。ビックリ。



島原新聞に掲載

■大郷町  
平成19年度優秀賞を受賞  
町民の知りたい情報、議会の知らせたい情報を重点におき、簡潔な文章で、人物や動きのある写真を多く掲載し、レイアウトを工夫して読みたくなる紙面づくりがされていた。

■矢巾町  
平成18年度町村議会広報全国コンクールで最優秀賞を受賞。町民の声、関心の高い議案、町の話題になった人等を掲載して、議会だよりが町民との「かけ橋」になるよう、親しみがあられ読みやすい工夫がされている。

## 議会広報

町民とのかけ橋に  
なる広報紙を



大郷町で研修を受ける



## あいつぐ、広報視察来町

幸田町議会の広報特別委員会にも、全国の議会から、多くの視察があり、読みやすい議会広報紙づくりを目指して委員どうし、相互に研賛をしています。

### 平成19年度の状況

月日	議会名
5月29日	岐阜県安八町
5月30日	宮城県加美町
7月2日	岐阜県池田町
9月26日	石川県川北町
10月30日	長野県小諸市
11月6日	長野県須坂市
11月9日	石川県津幡市
11月13日	神奈川県大井町
11月13日	静岡県清水町
1月24日	京都府久御山町
2月4日	兵庫県淡路市
2月7日	福岡県春日市

## あなたも議会を 傍聴してみませんか

9月定例会、本会議の予定です。

### ●会期の日程

- 9月 1日(月) 開会、議案の説明
- 4日(木) 一般質問
- 5日(金) //
- 9日(火) 議案の質疑
- 10日(水) //
- 26日(金) 討論、採決、閉会

### ●場 所 役場5階 議場

### ●時 間 午前9時から

◎詳しくは議会事務局へ

☎63-5151(直通)

# いっぱん質問 その後

# 追跡

あの答弁は  
どうなったの!



生徒総会で活発な発言を（幸田中学校）

## 子ども権利条例

平成17年12月定例会  
黒柳 広治議員  
平成18年12月定例会  
丸山千代子議員

answer question

子ども権利条例制定を。

平成22年度には施行となるよう考えている。

その後  
afterward

- 平成20年度予算で約300万円を計上した。今年度の事業計画は、アンケート調査や有識者によるシンポジウムの開催を予定している。
- 国連「子ども権利条約」の4つの権利（生きる・育つ・守られる・参加する）の概念で、本町独自の条例制定に向け、資料収集中である。

その後  
afterward

## 西南部地域の整備計画

平成18年12月定例会  
杉浦 務議員

question

国道23号バイパス周辺須美南山地区・百合学園跡地の工場誘致計画は。

農振の除外、地権者の関係を待ち、可能であれば開発整備、誘致していく。

- 須美南山地区は、6社の誘致が決定した。現在、1社の工場が完成し、2社が工事中となっている。

- 百合学園跡地7haは、開発に向け調整中となっている。
- 当地区は、地区計画決定により、環境と調和する土地利用が進められている。



工事の進む須美工業団地

# その時 議会は

## その2

### 悪夢の伊勢湾台風

1959（昭和34）年9月26日。伊勢湾を通過した台風15号は、満潮時と重なり、高潮と風雨とで、東海地方の人命と財産に大災害をもたらしました。

幸田町においても、瞬間最大風速58メートルを記録し、平均風速40メートルの風が長時間荒れ狂って、未だかつてない大被害を受けました。

幸田町の被害状況は、死者3名、負傷者79名、住家全壊97棟、半壊507棟、非住家倒壊1306棟、田畑冠水566アール、道路決壊5カ所、公共建物延べ324・1坪、橋梁流失3カ所。

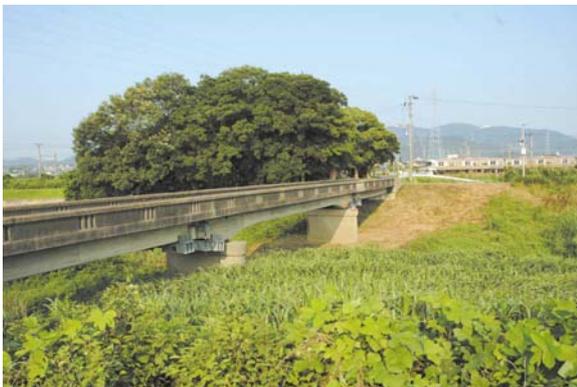


生々しい台風の爪あと（里地内）

風は塩分を含み農作物、果樹、立木は、甚大被害を受けました。特に山林では、台風後、松茸が全くでなくなりま



崩壊した観音橋（岩堀地内）



現在の観音橋

# 幸田100歳

## 台風の2日後には 議会も動く

翌々日の28日には、議会の全員協議会が開かれて、まず応急的な復旧対策を協議し、町を挙げて被災者の救済と復旧に取りかかりました。

各集落の人たちは、応急的な復旧対策に協力し合い、特に消防団の協力奉仕は目ざましいものでありました。

しかし、資材不足により台風被害の爪あとはいつまでも見られました。

県や日赤から、見舞金として48万6000円。また全国から救援物資が寄せられました。町としても被災者に見舞金を送ったり、仮設住宅を作ったりと救済と復旧に努力しました。議会には11月14日、被害者に対する町税の減免に関する条例の制定や、災害復旧費等の追加更正予算が提出され、可決しています。

(幸田町議会史より)



総出で復興作業（大草地区内）



家が崩れて呆然とする家族（菱池地区内）



坂崎地区内のような

# わが町を思う

I LOVE MY TOWN



中央小学校6年  
松坂吏規くん



荻谷小学校6年  
山田滉介くん

## スポーツの盛んな幸田町

ぼくの家は、百年以上前から代々続いています。だから、ぼくは幸田町のことを大切に思っています。「健康の町 幸田」と言われているように、幸田町にはスポーツにかかわる行事がたくさんあります。ぼくはそれらにできるだけ参加して、体力づくりをしています。特に、駅伝大会とメモリアル駅伝で、よい結果を残すのが目標です。今、ぼくは野球をやっている、将来野球選手になるという大きな夢をもっています。うまくなるために、一生懸命練習しています。あのイチロー選手も豊山町出身ということなので、ぼくも野球選手になって、幸田町を全国に知ってもらえるようにしたいです。



## ぼくが望む幸田町

ぼくが望む幸田町は、たくさんの方がこの幸田に来てくれること。だから、たくさんの方が遊びたい、のんびり木陰で本を読んだりできる公園や病気の人がいても安心できる大きな病院があるといいと思います。そして、幸田に来た人たちが「幸田は良い所だね。」と言ってくれるような町になってほしいと思います。四月からぼくたちは、学校をあいさついっぱいにして、ようちん朝玄関で学校中の人にあいさつをしています。あいさつをすると気持ちがいいし、あいさつのお返しが返ってくるともつとうれしくなります。だから、町内中どこでもあいさつがとびかい、困っている人がいたら、手を貸す人がいっぱいいる優しい町になってほしいと思います。



## 「花の街」幸田



南部中学校3年  
安藤摩耶さん

幸田町のよいところ……いくつか浮かびますが、私は花が好きです。学区にある本光寺はアジサイの名所です。ちよつと足をのぼせば文化公園にしたら桜があります。学区以外のことはわかりませんが、他にもたくさんあると思います。本光寺には、この時期多くの人が訪れています。しかし幸田町からも、町外の人からも親しまれる「花の街」を私も町民の一人として目指していきたいと思っています。



## 編集後記



梅雨空も消え、1年で一番暑い時季がきました。編集委員1年生として、無我夢中で議会だよりの編集に取り組んできました。町民の皆様楽しんで読んでいただける広報紙に努めてまいりますので、是非ご愛読をお願いします。

(池田入男)